

# 300 シリーズの VLAN への MAC ベースのグループの設定は切り替えます

## 目標

メディア アクセス制御アドレス ( MAC アドレス ) は各ネットワーク インターフェイスに与えられる固有の識別番号です。 パケット ( デバイスからのすなわちメッセージ ) は送信元 MAC アドレスによって VLAN グループに入れることができます。 VLAN グループの情報は指定 VLAN にそれから送信 されます。 300 シリーズによって管理されるスイッチは何人が MAC ベースの VLAN グループを定義することを可能にします。 作成されて、これらの VLAN グループはスイッチの特定のポート/ラグに割り当てられ、仕様 VLAN に転送することができます。

この資料の目標は MAC ベースの VLAN グループを作成し特定のインターフェイス ( port/LAG ) にそれらをマッピング する方法を示すことです。

## 適当なデバイス

- SF/SG 300 シリーズによって管理されるスイッチ

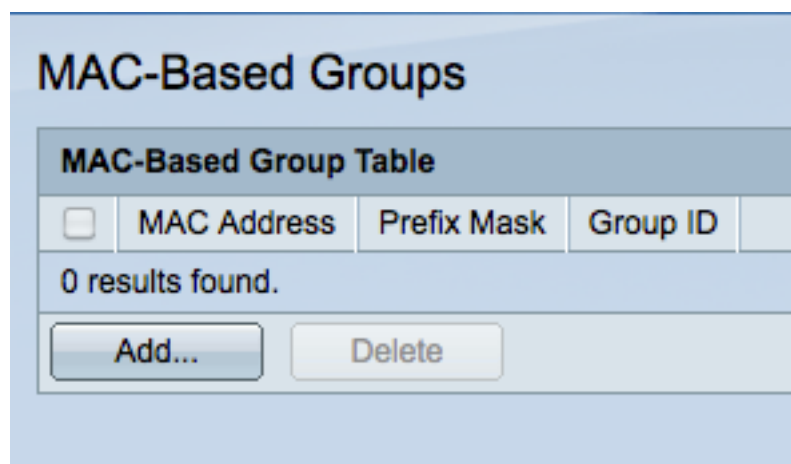
## [Software Version]

- v1.2.7.76

## MAC ベースの VLAN グループを作成して下さい

注: MAC ベースの VLAN グループを作成するために、スイッチはレイヤ2 モードにある必要があります。 スイッチをレイヤ2 モードに変更するために、[200/300 シリーズによって管理されるスイッチのシステム設定 設定](#)を参照して下さい。

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインは **VLAN 管理 > VLAN グループを > MAC ベースのグループ** 選択し。 MAC ベースの *Groups* ページは開きます。



ステップ 2. 新しい MAC ベースのグループを作成するために 『Add』 をクリックして下さい。 追加 MAC ベースの *Group* ウィンドウは現われます。

MAC Address: 10:10:10:10:10:10  
 Prefix Mask:  Host(48)  Length  (Range: 9 - 48)  
 Group ID: 1234 (Range: 1 - 2147483647)

ステップ 3 *MAC Address* フィールドでは、VLANグループに設定したいと思う MAC アドレスを入力して下さい。

ステップ 4. プレフィクス マスクを定義するために使用したいと思う方式に対応する Radio ボタンをクリックして下さい。一定量のビットのプレフィクス マスク外観はそれから VLANグループへの MAC アドレスを割り当て。

- host — 全体の MAC アドレスは検知され、グループに入ります。ホストを使用するときしか MAC アドレスを一つずつグループ化できません。
- length — MAC アドレスのセクションだけ (左から右へ) 検知され、次にグループに置かれます。下部のは長さ数、少数のビット 検知されます。これは VLANグループへの多数の MAC アドレスをすぐに割り当てることができることを意味します。たとえば、ネットワークのコンピュータすべては同じ会社によってなされます。

ステップ 5 *Group ID* フィールドでは、MAC ベースの VLANグループを識別するため VLANグループ ID 数を作成し、入力して下さい。

ステップ 6. MAC ベースのグループを作成し、次に出口の近くで追加 MAC ベースの *Group* ウィンドウをクリックするために『Apply』 をクリックして下さい。

## インターフェイスごとの VLAN に VLANグループをマッピングして下さい

注: 一般のモードにある port/LAG にしか VLANグループをマッピング することができません。port/LAG を一般のモードに変更するために、[200/300 管理されたスイッチの資料 設定 VLANインターフェイス設定](#)を参照して下さい。

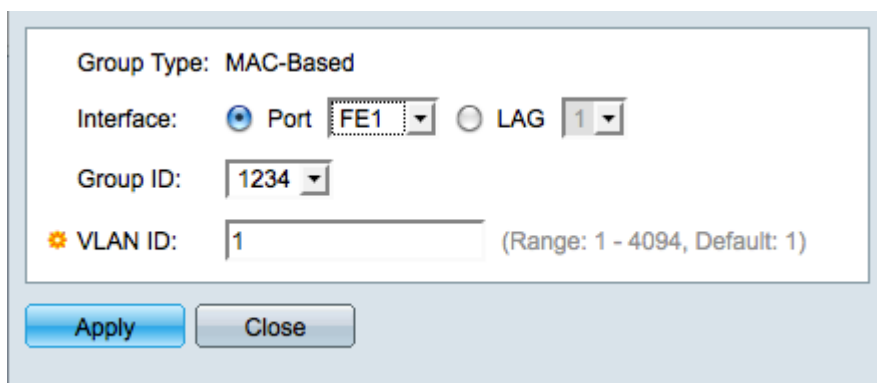
ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインは **VLAN に VLAN管理 > VLANグループを > MAC ベースのグループ** 選択し。VLAN ページへの MAC ベースのグループは開きます。

**MAC-Based Groups to VLAN**  
**Mapping Group to VLAN Table**

<input type="checkbox"/>	Interface	Group ID	VLAN ID
0 results found.			

ステップ 2. 『Add』 をクリックして下さい。VLAN マッピングウィンドウへの追加グル

ープは現われます。



Group Type: MAC-Based

Interface:  Port FE1  LAG 1

Group ID: 1234

VLAN ID: 1 (Range: 1 - 4094, Default: 1)

Apply Close

ステップ 3. インターフェイスを定義するためにインターフェイスフィールドの appropriate オプション・ ボタンをクリックしドロップダウン リストから特定の port/LAG を選択して下さい。 このインターフェイスは VLANグループにマッピングされます。

- port — スイッチの A 単一 物理ポート。
- ラグ—帯域幅を増加し、リンク冗長性を提供するのに使用される物理ポートのバンドル。

ステップ 4. *Group ID* フィールドのドロップダウン リストから VLANグループを選択して下さい。 これらは前のセクションで作成した VLANグループです。

ステップ 5. *VLAN ID* フィールドの VLANグループからトラフィックを受信するために VLAN の数を入力して下さい。

ステップ 6. 終了の近くで *VLAN* マッピングウィンドウを保存し、次にクリックするために 『Apply』 をクリックして下さい。